

Y I A 会員だより 2022 年 12 月号

発行；吉野川市国際交流協会・広報部(Tel22-2271,Fax22-2270)

第 216 号 ホームページ URL <https://yia2020.net/>



【12 月以降の活動予定他】

12 月 17 日(土)10:00～11:30 国際理解講座

「外国人実習生と日本語教室」講師：萩森 健治
文化研修センター

12 月 18 日(日)午後 日本語教室クリスマス会

1 月 22 日(日) 8:00～ もちつき大会

西麻植青年会館

2 月 19 日(日) 午後 多文化共生交流会

◆グリッター英会話教室レポート

～スイス人ゲストティーチャーを迎えて～
瀬尾 規子

11 月 9 日のグリッター英会話教室で、スイス人のウォルフィーさんがゲストティーチャーとして、レクチャーしました。ウォルフィーさんは、森本先生のお兄さん(お姉さんの夫)です。ドイツに拠点を置く世界的物流会社 DHL にお勤めで、ニュージーランドで勤務した後、現在日本の神戸支社



で勤務しています。

ウォルフィーさんが自己紹介をしたあと、出身国のスイスやお勤めしていたニュージーランドについて、クイズを出してくれました。いくつか紹介します。皆さんも、ちょっと考えてみてください。①日本とニュージーランドでは、どちらが大きいですか？(答え：日本、ニュージーランドは日本の 70%)、②ニュージーランドで一番高い山のクック山と富士山では、どちらが高いですか？(答え：富士山 3,776m、クック山 3,755m)、③スイスは小さい国です。さて、徳島県の何倍でしょうか？(答え：約 10 倍)、④スイスの首都はどこですか？(答え：ベルン、ジュネーブではありません)、⑤ニュージーランドは世界で一番アイスクリームを食べる国です。さて、スイスは何を世界一食べる国でしょうか？(答え：チョコレート、年間 8.8kg も食べるそうです)

クイズを通して、いろいろとお話することができ、楽しいイ

ンターナショナルな時間を過ごすことができました。

◆アフリカ音楽コンサートに参加して 三原 敦子

10 月 30 日(日曜日)文化の森総合公園で開かれたアフリカ音楽のコンサートに行ってきました。このコンサートは石井町にある「アフリカ音楽に親しむ会」が主催(令和 4 年度「みんなが主役の人権啓発推進事業」徳島県委託事業)をし、「アフリカ音楽に親しみながら、人権を考えよう」をテーマに開催されました。石井町国際交流協会のメンバーもこの開催に向けて早くから準備等で協賛をしてきたようです。



演奏をするメンバーは 3 人。その中心はパーカッションを演奏するモフランさんという方です。1983 年にコンゴ民主共和国(旧ザイール)から初来日し、当初は渡辺貞夫と共演をしたり、劇団四季の「ライオンキング」の初代パーカッション奏者としても活躍されました。今は日本中(学校を含め)でコンサートを開いています。

打楽器中心の力強い演奏の中に大河や大地を想像させる壮大さも感じられる音楽でした。モフランさんの解説によると母や女性を讃える音楽がアフリカに多く、自分もそんな歌が大好きだと言っていました。

後半は人権(human rights)について語ってくれま

した。アフリカ大陸の侵略の歴史、差別、独立、そして今・・・」多くの課題が今のアフリカにもあるけれど、この打楽器の響きを聞いていると、アフリカの人々の大自然への畏敬の念、平和への願いなど熱く感じることができました。音楽によって人は様々な困難を乗り越えることができるんだなあと思いました。

今回のコンサートは石井町国際交流協会の知人から知りました。これから多くの国際交流協会の催し物をお互い共有しあい、見たり聞いたりしていきたいと思いました。

◆ 港神戸と秋の森林植物園バスツアー 萩森 健治

秋晴れの11月27日、ベトナム、インドネシア、中国などの人たちと総勢66人が大型バス2台に分乗し、神戸の森林植物園とハーバーランド、モザイク広場、メリケンパーク、南京町を観光しました。



神戸森林植物園

鳴門から本四連絡道を通り明石海峡大橋をわたり森林植物園へ。植物園では、グループに分かれて園内を散策。オオモミジ、イロハモミジなど紅葉真っ盛り。参加者は紅葉の下で三々五々写真を撮っていました。次に行ったハーバーランド周辺や南京町では、コロナ自粛が解禁になったため観光客で大賑わい。中華料理店の店先で肉まん、小籠包などを買って食べている人など通りは大混雑。参加者の皆さんも中華料理を食べたりして街歩きを楽しみました。それぞれの集合場所では、全員がほとんど時間に遅れず、無事に帰路につきました。参加した皆さんはスマホでたくさん写真を撮り、Facebookにアップしていました。

私はYIAの接待役として、森林植物園では中国の張さんらを、港神戸ではベトナムのチンさんらを案内しました。子どものころから西宮で育ち、大阪で約20年働いていたので、私にとって神戸は地元も同然。植物園で張さん、王さんと散策しながらモミジの下で記念撮影。ハーバーランドでは、チンさんら4人とメリケン波止場から北上して南京町へ。通りの中ほどにある「老祥記」のぶたまんが絶品。店に行くときと長蛇の列。仕方なく買うのをあきらめて隣中華店へ入る。ベトナムの4人の客人は、唐揚げ定食、春巻き定食などを注文し、食事しながらバスツアーの感想を次のように語ってくれました。タムさん「植物園の紅葉はきれいだった

が、5年前の時はもっときれいだった」。チンさん「高くて大きい樹(メタセコイヤ?)を初めて見たが、きれいで素晴

らしかった。みんなと一緒に写真を撮って楽しかった」。タオさん「中華の町は、とても賑やか。安くておいしい物を食べておなかがいっぱい」。ホンさん「いい天気で寒くなかった。唐揚げは、お

いしかった」。満腹になってメリケンパークに行き、「BE KOBE」のモニュメントで順番待ちして写真撮影。3時間半の自由時間もあっという間に過ぎました。

また、張さんは、「南京町で本場中国の拉麺を食べたり町の様子を見たりしたらホームシックになりそうでした」と感想を語ってくれました。中国やベトナムから来たお客さんは私の接待に満足してくれたかな？



張さん、王さんたち（森林植物園）



南京町の中華料理店でお接待



「BE KOBE」のモニュメント

国際理解講座「外国人実習生と日本語教室について」の案内

地域で働く技能実習生や特定技能の外国人が増えています。外国人受入制度、地域で外国人と一緒に生活するための課題、および日本語教室の役割についてお話しします。

- ・とき：2022年12月17日(土)10:00～11:30
- ・ところ：吉野川市文化研修センター 多目的ホール東側
- ・講師：吉野川市国際交流協会・会長 萩森 健治
- ・問合わせ、申込み：吉野川市国際交流協会・萩森 健治

TEL：070-5543-2842 Eメール：ken21946nihongo@ybb.ne.jp